

## 区域計画の認定について

平成 29 年 9 月 5 日  
地方創生担当大臣  
梶 山 弘 志

区域計画の認定申請のあった区域会議と、規制の特例措置(特定事業)等は、以下のとおり。

### 1. 東京圏 区域会議

【9月4日開催、9月4日申請、新規6事業】

#### (1) 都市再生特別措置法の特例

以下の地区における施設等の整備に際し、着工前の各種行政手続きを簡素化する。

- 浜松町二丁目地区:株式会社世界貿易センタービルディング、鹿島建設株式会社、東京モノレール株式会社及び東日本旅客鉄道株式会社【平成29年9月に着工予定】

#### (2) 都市計画の決定等に係る都市計画法の特例(3事業)

産業の国際競争力の強化及び国際的な経済活動の拠点の形成を図るため、以下の地区における施設等の整備に際し、都市計画決定等のワンストップ処理を可能とする。

- 八重洲二丁目中地区:三井不動産株式会社、鹿島建設株式会社及びヒューリック株式会社【平成32年8月に着工予定】
- 三田三・四丁目地区:住友不動産株式会社【平成30年12月に着工予定】
- 虎ノ門・麻布台地区:森ビル株式会社【平成 31 年3月に着工予定】

#### (3) 二国間協定に基づく外国医師の業務解禁

増大する外国人患者のニーズに応えるため、二国間協定の締結又は変更により、以下の医療機関において、次のとおり外国医師を新たに受け入れ、診療を実施する。

- トウキョウ メディカル エンド サージカル クリニック:イギリス人1名【平成29年9月より実施】

#### (4) 自動走行の公道実証実験を促進するための「自動走行実証ワンストップセンター」の設置

自動走行の公道実証実験を促進することにより、完全自動走行の早期実現を図るため、公道実証を実施しようとする者に対し、必要な手続に関する情報の提供、相談、助言その他の援助を行う「自動走行実証ワンストップセンター」を、国家戦略特別区域会議の下に設置する。【平成29年9月中に設置】

### 2. 福岡市・北九州市 区域会議

【9月4日開催、9月4日申請、新規4事業】

#### (1) エリアマネジメントに係る道路法の特例(2事業)

tugu.town 黒崎実行委員会、黒崎コミュニティのそれぞれが、道路法の特例を活用し、イベント開催時におけるカフェ、ベンチ等の設置等により、都心型MICE及び都市観光の推進等を図る。

#### (2) 創業者の人材確保の支援に係る国家公務員退職手当法の特例

ドレミング株式会社(福岡市中央区)が行う事業の実施に必要な人材であって、国家公務員としての経験を有するものの確保を支援する。【直ちに実施】

### (3) 特定事業実施法人の所得に係る課税の特例

サウレテクノロジー株式会社が、高度な可視光通信受光器解析システム等を開発することによって、長距離通信を実用化させ、電波通信より低電力で、かつ、有線通信より安価に、大容量の通信を可能とする無線通信システムを実現する。【平成29年から実施】

## **3. 愛知県 区域会議**

**【9月4日開催、9月4日申請、新規1事業、変更1事業】**

### (1) 農業への信用保証制度の適用【変更】

愛知県が、新たな制度融資を創設し、商工業とともに農業を営む中小企業者等が、愛知県信用保証協会の保証を得て資金融通を受けることができるようにする。【直ちに実施】

### (2) 自動走行の公道実証実験を促進するための「自動走行実証ワンストップセンター」の設置

自動走行の公道実証実験を促進することにより、完全自動走行の早期実現を図るため、公道実証を実施しようとする者に対し、必要な手続に関する情報の提供、相談、助言その他の援助を行う「自動走行実証ワンストップセンター」を、国家戦略特別区域会議の下に設置する。【平成29年9月中に設置】